

群馬大工^A, 埼玉医大^B, 群馬大教^C

玉置豊美^A, 高橋 浩^A, 赤羽 明^B, 所澤 潤^C, 森下貴司^A, 滝澤俊治^A

Roots of Meiji Era School Science Text Books stored in Gunma University Library

Faculty of Engineering Gunma University^A, Saitama Medical College^B,

Faculty of Education Gunma University^C

Toyomi Tamaki^A, Hiroshi Takahashi^A, Akira Akabane^B, Jun Shozawa^C,

Takashi Morishita^A, Toshiharu Takizawa^A

群馬大学図書館には、3000冊(2000冊は和綴本)の明治期教科書が保管されている。そのうち630冊(物理・理科関係36冊)は当時の児童生徒達が実際に尋常・高等小學校で使用していたものである。本の裏表紙に学校名や住所氏名などが記されていることなどからそれがわかる(写真1)。それらは群馬縣女子師範學校郷土研究室の蒐集本であり、表紙には郷土教育のラベルと共に女子名の書かれたラベルが貼られている。図書館の協力を得て、半年間それら蒐集本の分類を行なった結果、蒐集年と蒐集者の背景が見えて来た。蒐集年は昭和6年。蒐集者は本科一部1~4年、本科二部1,2年、専攻科の全校にわたる67人(現状までにわかった範囲で)の生徒達である。昭和7年に群馬縣女子師範學校創立30周年の記念行事として郷土室展覽会が行なわれたが、そのときの展示物として集められた可能性が大きい(写真2)。これらの本は初期に何度か開示されたが、その後ほとんど70年間眠っていた。現在我々はそれらの使われた年代や書き込みなどを分析することにより、群馬県内において、学校教育が普及してきた過程や教育科目の変遷などを研究している。



写真1 教科書裏表紙の一例



写真2 郷土室展覽会